

設 計 書

農業用施設災害復旧事業	課 長		課 長 補 佐		課 長 補 佐		係 長		審 査 者		設 計 者	
年 月 日	令和7年 月 日						工 事 概 要	平田地区 復旧延長L=9.2m 土工 ブロック積工 小口止工 すり付け工 土羽工 As舗装版復旧工 仮設工 1式 A=36.8m2 V=2.9m3 A=4.6m2 A=12.8m2 A=2.4m2 1式				
工 事 番 号	年 第 号											
河 川 名 路 線 名												
施 行 位 置	阿久根市 脇本 地内											
工 事 名	令和7年災39-1001号 農業用施設災害復旧事業 平田地区											
工 期	令和8年3月13日限り	施 行 方 法	直 営 . 請 負									
支 出 科 目	年 度	会 計		款		項	目		節			
	区 分		金 額				摘 要					
	設 計 額		円									
其 の 他	梅雨前線豪雨①(R7.6.8～R7.6.11)により、農道が被災したため、被災延長L=9.2mを復旧するものである。											

費 用	金 額	備 考
事 業 費	円	
工 事 費	円	
本 工 事 費	円	工事価格 円 消費税 相当額 円
附 帯 工 事 費		
測 量 及 び 試 験 費		
用 地 費 及 び 補 償 費		
換 地 諸 費 又 は 権 利 交 換 諸 費		
事 務 費		
事 務 雑 費		
工 事 雑 費		



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和7年度

農地・農業用施設災害復旧事業

令和7年災39-1001号 農業用施設災害復旧事業 平田地区

金 抜 き 設 計 書

(当初)

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

事業名	農地・農業用施設災害復旧事業
工事名	令和7年災39-1001号 農業用施設災害復旧事業 平田地区

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** B単ー 1号 ***					
000001	土工		式		1.000 式	歩A 当たり算出
SA0101	SP 掘削 土砂,上記以外(小規模),-,-,標準以外,-,-,-	9.000	m3			S単 15号
SA0103	SP 床掘り 土砂,上記以外(小規模),-,,-	36.000	m3			S単 17号
SA0102	SP 積込(ルーズ) 土砂,小規模(標準以外)	24.000	m3			S単 16号
S01041	人力土工(盛土・埋戻) 粘性土・礫質土,盛土,まき出し,タンパ(I)	9.000	m3			S単 1号
S01072	整形工(人力荒仕上げ) 土砂	28.000	m2			S単 2号
SA0121	SP 土砂等運搬 小規模,ﾊﾞｯｸﾙ山積0.28m3(平積0.2m3),土砂(岩塊・玉石混り土含む),無し,13.0 km以下	8.000	m3			S単 19号
S02123	建設発生土受入料金	8.000	m3			S単 8号
SA0152	SP 法面整形 盛土部,有り,無し,ﾐﾅ質土,砂及び砂質土,粘性土,あり	13.000	m2			S単 20号
S02081	芝付工 全面張,人工芝(幅100cm程度)	13.000	m2			S単 3号
	合 計					
	単 価					
	*** B単ー 2号 ***					
000002	ブロック積工		式		1.000 式	歩A 当たり算出
SA0261	SP コンクリートブロック積 不要,-,あり	37.000	m2			S単 23号
SA0265	SP 胴込・裏込コンクリート 間知ﾌﾞﾛｯｸ,-,有り,あり,18-8-40(高炉)	5.000	m3			S単 24号
SA0266	SP 胴込・裏込材(砕石) 間知・平・連節ﾌﾞﾛｯｸ,有り,あり,砕石 C-40	0.700	m3			S単 25号
SA0265	SP 胴込・裏込コンクリート 間知ﾌﾞﾛｯｸ,-,有り,あり,18-8-40(高炉)	6.000	m3			S単 24号
SA0275	SP プレキャスト基礎ブロック プレキャスト基礎ブロック設置,あり	9.000	m			S単 28号
P96004	プレキャスト基礎ブロック 高さ100/150×幅2000×控長720	5.000	個			
SA0274	SP 現場打天端コンクリート 計上する,一般養生,あり,18-8-40(高炉)	0.500	m3			S単 27号
SA0266	SP 胴込・裏込材(砕石) 間知・平・連節ﾌﾞﾛｯｸ,有り,あり,再生砕石 RC-40	20.000	m3			S単 26号
	合 計					
	単 価					
	*** B単ー 3号 ***					
000003	すり付け工		式		1.000 式	歩A 当たり算出
T00003	すり付け工(石積)練積 現場発生材100%	5.000	m2			T単 2号
	合 計					
	単 価					
	*** B単ー 4号 ***					
000004	小口止工		式		1.000 式	歩A 当たり算出
SA0284	SP 現場打小口止コンクリート 計上する,一般養生,あり,18-8-40(高炉)	1.400	m3			S単 29号
SA0284	SP 現場打小口止コンクリート 計上する,一般養生,あり,18-8-40(高炉)	1.500	m3			S単 29号
	合 計					
	単 価					
	*** B単ー 5号 ***					
000005	舗装復旧工		式		1.000 式	歩A 当たり算出

[illegible]

事業名	農地・農業用施設災害復旧事業
工事名	令和7年災39-1001号 農業用施設災害復旧事業 平田地区

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単- 1号 ***					
S01041	人力土工(盛土・埋戻)		m3		10.000 m3	歩A 当たり算出
	人力土工(盛土・埋戻) 粘性土・礫質土,盛土,まき出し,タンバ(Ⅰ)			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし	豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	
	1)土質区分	粘性土・礫質土		超勤時間:0.0	深夜時間:0.0	
	2)作業区分	盛土		週休:補正なし	時間的制約:なし	
	3)施工区分	まき出し		制約作業時間:0.0	夜間制約作業時間:0.0	
	4)締固め区分	タンバ(Ⅰ)				
R01002	特殊作業員					
		0.340	人			
R01003	普通作業員					
		0.850	人			
Y00004	諸雑費 10%					
		0.100				
	合 計					算出数量 10.000 m3
	単 価		m3			
	*** S単- 2号 ***					
S01072	整形工(人力荒仕上げ)		m ²		10.000 m ²	歩A 当たり算出
	整形工(人力荒仕上げ) 土砂			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし	豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	
	1)土質区分	土砂		超勤時間:0.0	深夜時間:0.0	
				週休:補正なし	時間的制約:なし	
				制約作業時間:0.0	夜間制約作業時間:0.0	
R01003	普通作業員					
		0.120	人			
	合 計					算出数量 10.000 m ²
	単 価		m ²			
	*** S単- 3号 ***					
S02081	芝付工		m ²		10.000 m ²	歩A 当たり算出
	芝付工 全面張,人工芝(幅100cm程度)			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし	豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	
	1)工種区分	全面張		超勤時間:0.0	深夜時間:0.0	
	2)材料	人工芝(幅100cm程度)		週休:補正なし	時間的制約:なし	
				制約作業時間:0.0	夜間制約作業時間:0.0	
P50005	人工張芝(ワラ)					
	人工芝(幅100cm程度)	10.800	m ²			
R01001	土木一般世話役					
		0.060	人			
R01003	普通作業員					
		0.170	人			
	合 計					算出数量 10.000 m ²
	単 価		m ²			
	*** S単- 4号 ***					
S02115	特殊作業員		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	特殊作業員			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし	豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	
	1)労務コード	R01002		超勤時間:0.0	深夜時間:0.0	
	2)労務単価算定区分			週休:補正なし	時間的制約:なし	
				制約作業時間:0.0	夜間制約作業時間:0.0	
R01002	特殊作業員					
		1.000	人			
	合 計					算出数量 1.000 人
	単 価					
	*** S単- 5号 ***					
S02115	普通作業員		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	普通作業員			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし	豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	

事業名	農地・農業用施設災害復旧事業				
工事名	令和7年災39-1001号 農業用施設災害復旧事業 平田地区				

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R01003		超勤時間:0.0 週休:補正なし 制約作業時間:0.0	深夜時間:0.0 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	
R01003	普通作業員	1.000	人			
	合 計					算出数量 1.000 人
	単 価					
	*** S単- 6号 ***					
S02115	土木一般世話役		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	土木一般世話役			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし	豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R01001		超勤時間:0.0 週休:補正なし 制約作業時間:0.0	深夜時間:0.0 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	
R01001	土木一般世話役	1.000	人			
	合 計					算出数量 1.000 人
	単 価					
	*** S単- 7号 ***					
S02115	石工		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	石工			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし	豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R01006		超勤時間:0.0 週休:補正なし 制約作業時間:0.0	深夜時間:0.0 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	
R01006	石工	1.000	人			
	合 計					算出数量 1.000 人
	単 価					
	*** S単- 8号 ***					
S02123	建設発生土受入料金		m3		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	建設発生土受入料金			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし	豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	
	1) 地域資材単価コード 2) 資材規格 3) 単価の入力			超勤時間:0.0 週休:補正なし 制約作業時間:0.0	深夜時間:0.0 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	
P96001	建設発生土受入料金	1.000	m3			
	合 計					算出数量 1.000 各単位
	単 価					
	*** S単- 9号 ***					
S02123	建設廃材(アスファルトコンクリート)		m3		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	建設廃材(アスファルトコンクリート) 産業廃棄物税上乗せ相当額を含む			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし	豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	
	1) 地域資材単価コード 2) 資材規格 3) 単価の入力	産業廃棄物税上乗せ相当額を含む		超勤時間:0.0 週休:補正なし 制約作業時間:0.0	深夜時間:0.0 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	
PRE033	建設廃材(アスファルトコンクリート) 産業廃棄物税上乗せ相当額を含む	1.000	m3			
	合 計					算出数量 1.000 各単位
	単 価					
	*** S単- 10号 ***					

事業名	農地・農業用施設災害復旧事業				
工事名	令和7年災39-1001号 農業用施設災害復旧事業 平田地区				

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
S18001	土のう工		m3		10.000 m3	歩A 当たり算出
	土のう工 仕揃え～設置～撤去			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし	豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	
	1)施工区分	仕揃え～設置～撤去		超勤時間:0.0 週休:補正なし	深夜時間:0.0 時間的制約:なし	
				制約作業時間:0.0	夜間制約作業時間:0.0	
P37001	土のう 化学繊維使用 62cm×48cm	500.000	枚			
R01003	普通作業員	14.500	人			
	合 計					算出数量 10.000 m3
	単 価		m3			
	*** S単ー 11号 ***					
S18003	排水ポンプ運転		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出
	排水ポンプ運転 15,作業時排水,0以上～40未満,発動発電機,あり			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし	豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	
	1)運転日数	15		超勤時間:0.0	深夜時間:0.0	
	2)排水方法	作業時排水		週休:補正なし	時間的制約:なし	
	3)排水量(m3/h)	0以上～40未満		制約作業時間:0.0	夜間制約作業時間:0.0	
	4)動力区分	発動発電機				
	5)長期割引単価区分(賃料機械)	あり				
F05041	工事中水中ポンプ (潜水ポンプ) 口径150mm	18.000	日			
F02055	発動発電機[D駆動・～超低・排対型(～3次)] 25kVA	18.000	日			
P34004	軽油 バトロ-#給油又はドラム渡し	330.000	L			
R01002	特殊作業員	2.100	人			
Y00004	諸雑費	0.030				
	合 計					算出数量 1.000 箇所
	単 価		箇所			
	*** S単ー 12号 ***					
S18004	排水ポンプ設置撤去		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出
	排水ポンプ設置撤去 1～5台,あり			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし	豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	
	1)ポンプ台数区分	1～5台		超勤時間:0.0	深夜時間:0.0	
	2)長期割引単価区分(賃料機械)	あり		週休:補正なし	時間的制約:なし	
				制約作業時間:0.0	夜間制約作業時間:0.0	
F08063	バケット[クロー型・クレン・～超低・排対型(～2014)] 標準バケット容量 山積0.8m3 (平積0.6m3) 吊能力2.9t	0.580	日			
R01001	土木一般世話役	0.500	人			
R01002	特殊作業員	0.100	人			
R01003	普通作業員	2.000	人			
P34004	軽油 バトロ-#給油又はドラム渡し	33.000	L			
R01021	運転手 (特殊)	0.500	人			
	合 計					算出数量 1.000 箇所
	単 価		箇所			
	*** S単ー 13号 ***					
S18005	排水ポンプ用釜場設置・撤去		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出
	排水ポンプ用釜場設置・撤去 釜場掘削・設置			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし	豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	
	1)施工区分	釜場掘削・設置		超勤時間:0.0	深夜時間:0.0	
				週休:補正なし	時間的制約:なし	
				制約作業時間:0.0	夜間制約作業時間:0.0	
R01001	土木一般世話役	0.040	人			

事業名	農地・農業用施設災害復旧事業				
工事名	令和7年災39-1001号 農業用施設災害復旧事業 平田地区				

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
R01003	普通作業員	0.100	人			
Y00004	諸雑費	0.130				
M02031	バックホウ[クローラ型・排対型(1次)] 標準バケット容量 山積0.28m3(平積0.2m3)	0.570	時間			
R01021	運転手 (特殊)	0.100	人			
P34004	軽油 バトロ-#給油又はドラム渡し	3.400	L			
	合 計					算出数量 1.000 箇所
	単 価		箇所			
	*** S単ー 14号 ***					
S18005	排水ポンプ用釜場設置・撤去		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出
	排水ポンプ用釜場設置・撤去 釜場埋戻・撤去			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし	豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	
	1)施工区分	釜場埋戻・撤去		超勤時間:0.0 週休:補正なし	深夜時間:0.0 時間的制約:なし	
				制約作業時間:0.0	夜間制約作業時間:0.0	
R01001	土木一般世話役	0.040	人			
R01002	特殊作業員	0.050	人			
R01003	普通作業員	0.190	人			
Y00004	諸雑費	0.030				
M02031	バックホウ[クローラ型・排対型(1次)] 標準バケット容量 山積0.28m3(平積0.2m3)	0.370	時間			
R01021	運転手 (特殊)	0.060	人			
P34004	軽油 バトロ-#給油又はドラム渡し	2.200	L			
	合 計					算出数量 1.000 箇所
	単 価		箇所			
	*** S単ー 15号 ***					
SA0101	SP 掘削		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 掘削 土砂,上記以外(小規模),-,-,標準以外,-,-,-			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし	豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	
				超勤時間:0.0 週休:補正なし	深夜時間:0.0 時間的制約:なし	
				制約作業時間:0.0	夜間制約作業時間:0.0	
	1)土質	土砂				
	2)施工方法	上記以外(小規模)				
	3)押土の有無	-				
	4)障害の有無	-				
	5)施工数量	標準以外				
	6)火薬使用	-				
	7)破砕片除去の有無	-				
	8)集積押土の有無	-				
	単 価		m3			
	*** S単ー 16号 ***					
SA0102	SP 積込(ルーズ)		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 積込(ルーズ) 土砂,小規模(標準以外)			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし	豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	
				超勤時間:0.0 週休:補正なし	深夜時間:0.0 時間的制約:なし	
				制約作業時間:0.0	夜間制約作業時間:0.0	
	1)土質	土砂				
	2)作業内容	小規模(標準以外)				
	単 価		m3			
	*** S単ー 17号 ***					

事業名	農地・農業用施設災害復旧事業				
工事名	令和7年災39-1001号 農業用施設災害復旧事業 平田地区				

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
SA0103	SP 床掘り		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 床掘り 土砂,上記以外(小規模),-, -			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし	豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	
				超勤時間:0.0 週休:補正なし	深夜時間:0.0 時間的制約:なし	
				制約作業時間:0.0	夜間制約作業時間:0.0	
	1)土質 2)施工方法 3)土留方式の種類 4)障害の有無	土砂 上記以外(小規模) - -				
	単 価		m3			
	*** S単ー 18号 ***					
SA0104	SP 舗装版破砕積込(小規模土工)		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
	SP 舗装版破砕積込(小規模土工) 舗装版破砕積込(小規模土工)			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし	豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	
				超勤時間:0.0 週休:補正なし	深夜時間:0.0 時間的制約:なし	
				制約作業時間:0.0	夜間制約作業時間:0.0	
	1)作業区分	舗装版破砕積込(小規模土工)				
	単 価		m ²			
	*** S単ー 19号 ***					
SA0121	SP 土砂等運搬		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 土砂等運搬 小規模,パツカ山積0.28m3(平積0.2m3),土砂(岩塊・玉石混り土含む) ,無し,13.0km以下			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし	豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	
				超勤時間:0.0 週休:補正なし	深夜時間:0.0 時間的制約:なし	
				制約作業時間:0.0	夜間制約作業時間:0.0	
	1)土砂等発生現場 2)積込機種・規格 3)土質 4)DID区間の有無 5)運搬距離	小規模 パツカ山積0.28m3(平積0.2m3) 土砂(岩塊・玉石混り土含む) 無し 13.0km以下				
	単 価		m3			
	*** S単ー 20号 ***					
SA0152	SP 法面整形		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
	SP 法面整形 盛土部,有り,無し,埴質土、砂及び砂質土、粘性土、あり			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし	豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	
				超勤時間:0.0 週休:補正なし	深夜時間:0.0 時間的制約:なし	
				制約作業時間:0.0	夜間制約作業時間:0.0	
	1)整形箇所 2)法面締固めの有無 3)現場制約の有無 4)土質 5)長期割引単価区分	盛土部 有り 無し 埴質土、砂及び砂質土、粘性土 あり				
	単 価		m ²			
	*** S単ー 21号 ***					
SA0221	SP 殻運搬		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 殻運搬 舗装版破砕,機械積込(小規模土工),無し,12.0km以下			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし	豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	
				超勤時間:0.0 週休:補正なし	深夜時間:0.0 時間的制約:なし	
				制約作業時間:0.0	夜間制約作業時間:0.0	
	1)殻発生作業 2)積込工法区分 3)DID区間の有無 4)運搬距離	舗装版破砕 機械積込(小規模土工) 無し 12.0km以下				

事業名	農地・農業用施設災害復旧事業				
工事名	令和7年災39-1001号 農業用施設災害復旧事業 平田地区				

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	単 価		m3			
	*** S単ー 22号 ***					
SA0223	SP 舗装版切断		m		1.000 m	歩A 当たり算出
	SP 舗装版切断 アスファルト舗装版, 15cm以下, -, -			冬期補正: なし 亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0 週休: 補正なし 制約作業時間: 0.0	豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0 深夜時間: 0.0 時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	
	1) 舗装版種別 2) アスファルト舗装版厚 3) コンクリート舗装版厚 4) コンクリート+アスファルト(カバー)舗装版	アスファルト舗装版 15cm以下 - -				
	単 価		m			
	*** S単ー 23号 ***					
SA0261	SP コンクリートブロック積		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
	SP コンクリートブロック積 不要, -, あり			冬期補正: なし 亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0 週休: 補正なし 制約作業時間: 0.0	豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0 深夜時間: 0.0 時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	
	1) 鉄筋規格 2) 鉄筋10m2当り使用量 3) 長期割引単価区分	不要 - あり				
	単 価		m ²			
	*** S単ー 24号 ***					
SA0265	SP 胴込・裏込コンクリート		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 胴込・裏込コンクリート 間知ブロック, -, 有り, あり, 18-8-40 (高炉)			冬期補正: なし 亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0 週休: 補正なし 制約作業時間: 0.0	豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0 深夜時間: 0.0 時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	
	1) ブロックの種類 2) ブロックの質量 3) 生コンクリートの有無 4) 長期割引単価区分 5) 生コンクリートの規格	間知ブロック - 有り あり 18-8-40 (高炉)				
	単 価		m3			
	*** S単ー 25号 ***					
SA0266	SP 胴込・裏込材 (砕石)		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 胴込・裏込材 (砕石) 間知・平・連節ブロック, 有り, あり, 砕石 C-40			冬期補正: なし 亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0 週休: 補正なし 制約作業時間: 0.0	豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0 深夜時間: 0.0 時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	
	1) ブロックの種類 2) 胴込・裏込材の有無 3) 長期割引単価区分 4) 胴込・裏込材の規格	間知・平・連節ブロック 有り あり 砕石 C-40				
	単 価		m3			
	*** S単ー 26号 ***					
SA0266	SP 胴込・裏込材 (砕石)		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 胴込・裏込材 (砕石) 間知・平・連節ブロック, 有り, あり, 再生砕石 RC-40			冬期補正: なし 亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0 週休: 補正なし	豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0 深夜時間: 0.0 時間的制約: なし	

事業名	農地・農業用施設災害復旧事業
工事名	令和7年災39-1001号 農業用施設災害復旧事業 平田地区

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				制約作業時間:0.0	夜間制約作業時間:0.0	
	1)ブロックの種類 2)胴込・裏込材の有無	間知・平・連節ブロック 有り				
	3)長期割引単価区分 4)胴込・裏込材の規格	あり 再生砕石 RC-40				
	単 価		m3			
	*** S単ー 27号 ***					
SA0274	SP 現場打天端コンクリート		m3		1.000	歩A 当たり算出
	SP 現場打天端コンクリート 計上する,一般養生,あり,18-8-40(高炉)			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし 制約作業時間:0.0	豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	
	1)生コンクリートの計上 2)養生工の種類	計上する 一般養生				
	3)長期割引単価区分 4)生コンクリート規格	あり 18-8-40(高炉)				
	単 価		m3			
	*** S単ー 28号 ***					
SA0275	SP ブレキャスト基礎ブロック		m		1.000	歩A 当たり算出
	SP ブレキャスト基礎ブロック ブレキャスト基礎ブロック設置,あり			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし 制約作業時間:0.0	豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	
	1)作業区分 2)長期割引単価区分	ブレキャスト基礎ブロック設置 あり				
	単 価		m			
	*** S単ー 29号 ***					
SA0284	SP 現場打小口止コンクリート		m3		1.000	歩A 当たり算出
	SP 現場打小口止コンクリート 計上する,一般養生,あり,18-8-40(高炉)			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし 制約作業時間:0.0	豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	
	1)生コンクリートの計上 2)養生工の種類	計上する 一般養生				
	3)長期割引単価区分 4)生コンクリート規格	あり 18-8-40(高炉)				
	単 価		m3			
	*** S単ー 30号 ***					
SA0832	SP 下層路盤(車道・路肩部)		m ²		1.000	歩A 当たり算出
	SP 下層路盤(車道・路肩部) 100mm,1層施工,砕石,あり,再生クワッチャレン RC-40			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし 制約作業時間:0.0	豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	
	1)全仕上り厚 2)施工区分	100mm 1層施工				
	3)材料 4)長期割引単価区分 5)材料規格の選択	砕石 あり 再生クワッチャレン RC-40				
	単 価		m ²			
	*** S単ー 31号 ***					
SA0843	SP 表層(車道・路肩部)		m ²		1.000	歩A 当たり算出

[illegible]

[illegible]

事業名	農地・農業用施設災害復旧事業				
工事名	令和7年災39-1001号 農業用施設災害復旧事業 平田地区				

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単ー 15号 ***					
SA0101	SP 掘削		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 掘削 土砂, 上記以外 (小規模), -, -, 標準以外, -, -, -			冬期補正: なし 亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0 週休: 補正なし 制約作業時間: 0.0	豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0 深夜時間: 0.0 時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	
	1) 土質	土砂				
	2) 施工方法	上記以外 (小規模)				
	3) 押土の有無	-				
	4) 障害の有無	-				
	5) 施工数量	標準以外				
	6) 火薬使用	-				
	7) 破砕片除去の有無	-				
	8) 集積押土の有無	-				
M02349	小型バ ックホリ [クローラ型・排対型 (2次)] 標準バ ッケット容量 山積0.13m3 (平積0.10m3)		供用日			
R01021	運転手 (特殊)		人			
P34004	軽油 バ トー # 給油又はドラム渡し		L			
	単 価		m3			
	*** S単ー 16号 ***					
SA0102	SP 積込 (ルーズ)		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 積込 (ルーズ) 土砂, 小規模 (標準以外)			冬期補正: なし 亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0 週休: 補正なし 制約作業時間: 0.0	豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0 深夜時間: 0.0 時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	
	1) 土質	土砂				
	2) 作業内容	小規模 (標準以外)				
M02349	小型バ ックホリ [クローラ型・排対型 (2次)] 標準バ ッケット容量 山積0.13m3 (平積0.10m3)		供用日			
R01021	運転手 (特殊)		人			
P34004	軽油 バ トー # 給油又はドラム渡し		L			
	単 価		m3			
	*** S単ー 17号 ***					
SA0103	SP 床掘り		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 床掘り 土砂, 上記以外 (小規模), -, -			冬期補正: なし 亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0 週休: 補正なし 制約作業時間: 0.0	豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0 深夜時間: 0.0 時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	
	1) 土質	土砂				
	2) 施工方法	上記以外 (小規模)				
	3) 土留方式の種類	-				
	4) 障害の有無	-				
M02065	バ ックホリ [クローラ型・後方超小旋回型・排対型 (2次)] 標準バ ッケット容量 山積0.28m3 (平積0.2m3)		供用日			
R01021	運転手 (特殊)		人			
R01003	普通作業員		人			
P34004	軽油 バ トー # 給油又はドラム渡し		L			
	単 価		m3			
	*** S単ー 18号 ***					
SA0104	SP 舗装版破砕積込 (小規模土工)		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
	SP 舗装版破砕積込 (小規模土工) 舗装版破砕積込 (小規模土工)			冬期補正: なし 亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0 週休: 補正なし 制約作業時間: 0.0	豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0 深夜時間: 0.0 時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	

事業名	農地・農業用施設災害復旧事業				
工事名	令和7年災39-1001号 農業用施設災害復旧事業 平田地区				

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	1)作業区分	舗装版破砕積込（小規模土工）				
M02349	小型バックホウ[クローラ型・排対型(2次)] 標準バケット容量 山積0.13m3(平積0.10m3)		供用日			
R01021	運転手（特殊）		人			
P34004	軽油 バトリル給油又はドラム渡し		L			
	単 価		m ²			
	*** S単ー 19号 ***					
SA0121	SP 土砂等運搬		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 土砂等運搬 小規模,バックホ山積0.28m3(平積0.2m3),土砂(岩塊・玉石混り土含む) ,無し,13.0km以下			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし	豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	
				超勤時間:0.0 週休:補正なし	深夜時間:0.0 時間的制約:なし	
				制約作業時間:0.0	夜間制約作業時間:0.0	
	1)土砂等発生現場 2)積込機種・規格 3)土質 4)DID区間の有無 5)運搬距離	小規模 バックホ山積0.28m3(平積0.2m3) 土砂(岩塊・玉石混り土含む) 無し 13.0km以下				
M03002	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級		供用日			
R01022	運転手（一般）		人			
P34004	軽油 バトリル給油又はドラム渡し		L			
	単 価		m3			
	*** S単ー 20号 ***					
SA0152	SP 法面整形		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
	SP 法面整形 盛土部,有り,無し,け質土、砂及び砂質土、粘性土、あり			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし	豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	
				超勤時間:0.0 週休:補正なし	深夜時間:0.0 時間的制約:なし	
				制約作業時間:0.0	夜間制約作業時間:0.0	
	1)整形箇所 2)法面締固めの有無 3)現場制約の有無 4)土質 5)長期割引単価区分	盛土部 有り 無し け質土、砂及び砂質土、粘性土 あり				
F08015	バックホウ[クローラ型・～超低・排対型(～2014)] 標準バケット容量 山積0.8m3（平積0.6m3）		日			
R01003	普通作業員		人			
R01021	運転手（特殊）		人			
R01001	土木一般世話役		人			
P34004	軽油 バトリル給油又はドラム渡し		L			
	単 価		m ²			
	*** S単ー 21号 ***					
SA0221	SP 殻運搬		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 殻運搬 舗装版破砕,機械積込(小規模土工),無し,12.0km以下			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし	豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	
				超勤時間:0.0 週休:補正なし	深夜時間:0.0 時間的制約:なし	
				制約作業時間:0.0	夜間制約作業時間:0.0	
	1)殻発生作業 2)積込工法区分 3)DID区間の有無 4)運搬距離	舗装版破砕 機械積込(小規模土工) 無し 12.0km以下				
M03001	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級		供用日			
R01022	運転手（一般）		人			

事業名	農地・農業用施設災害復旧事業				
工事名	令和7年災39-1001号 農業用施設災害復旧事業 平田地区				

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
P34004	軽油					
	バトール給油又はドラム渡し		L			
	単 価		m3			
	*** S単一 22号 ***					
SA0223	SP 舗装版切断		m		1.000 m	歩A 当たり算出
	SP 舗装版切断			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし	豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	
	アスファルト舗装版,15cm以下,-,-			超勤時間:0.0 週休:補正なし	深夜時間:0.0 時間的制約:なし	
				制約作業時間:0.0	夜間制約作業時間:0.0	
	1)舗装版種別	アスファルト舗装版				
	2)アスファルト舗装版厚	15cm以下				
	3)コンクリート舗装版厚	-				
	4)コンクリート+アスファルト(カバード)舗装版	-				
M16470	コンクリートカット[ハキューム式(超低騒音型)・湿式] 切削深20cm級 ブレード径56cm		供用日			
R01002	特殊作業員		人			
R01001	土木一般世話役		人			
R01003	普通作業員		人			
P37211	コンクリートカット用ブレード 径450mm		枚			
P34001	ガソリン		L			
	J I S 2号 レギュラースタンド					
	単 価		m			
	*** S単一 23号 ***					
SA0261	SP コンクリートブロック積		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
	SP コンクリートブロック積			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし	豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	
	不要,-,あり			超勤時間:0.0 週休:補正なし	深夜時間:0.0 時間的制約:なし	
				制約作業時間:0.0	夜間制約作業時間:0.0	
	1)鉄筋規格	不要				
	2)鉄筋10m2当り使用量	-				
	3)長期割引単価区分	あり				
F08063	バックホ[クローラ型・クレーン・〜超低・排対型(〜2014)] 標準バケット容量 山積0.8m3 (平積0.6m3) 吊能力2.9t		日			
R01021	運転手 (特殊)		人			
R01007	ブロック工		人			
R01003	普通作業員		人			
R01001	土木一般世話役		人			
P15320	間知ブロック		m ²			
	控350 滑面					
P34004	軽油					
	バトール給油又はドラム渡し		L			
	単 価		m ²			
	*** S単一 24号 ***					
SA0265	SP 胴込・裏込コンクリート		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 胴込・裏込コンクリート			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし	豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	
	間知ブロック,-,有り,あり,18-8-40 (高炉)			超勤時間:0.0 週休:補正なし	深夜時間:0.0 時間的制約:なし	
				制約作業時間:0.0	夜間制約作業時間:0.0	
	1)ブロックの種類	間知ブロック				
	2)ブロックの質量	-				
	3)生コンクリートの有無	有り				
	4)長期割引単価区分	あり				
	5)生コンクリートの規格	18-8-40 (高炉)				
F08063	バックホ[クローラ型・クレーン・〜超低・排対型(〜2014)] 標準バケット容量 山積0.8m3 (平積0.6m3) 吊能力2.9t		日			

事業名	農地・農業用施設災害復旧事業				
工事名	令和7年災39-1001号 農業用施設災害復旧事業 平田地区				

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
R01003	普通作業員		人			
R01002	特殊作業員		人			
R01021	運転手 (特殊)		人			
J02060	生コンクリート (高炉B) 18N/mm ² 8cm 40mm (W/C=65%以下)		m ³			
P34004	軽油 パトロール給油又はドラム渡し		L			
	単 価		m ³			
	*** S単ー 25号 ***					
SA0266	SP 胴込・裏込材 (砕石)		m ³		1.000 m ³	歩A 当たり算出
	SP 胴込・裏込材 (砕石) 間知・平・連節ブロック, 有り, あり, 砕石 C-40			冬期補正: なし 亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0 週休: 補正なし 制約作業時間: 0.0	豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0 深夜時間: 0.0 時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	
	1) ブロックの種類 2) 胴込・裏込材の有無 3) 長期割引単価区分 4) 胴込・裏込材の規格	間知・平・連節ブロック 有り あり 砕石 C-40				
F08063	バックホ [クロー型・クレーン・超低・排対型 (～2014)] 標準バケット容量 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9t		日			
R01003	普通作業員		人			
R01002	特殊作業員		人			
R01021	運転手 (特殊)		人			
J03106	クラッシュヤラン C-40 40～0mm (JIS規格品)		m ³			
P34004	軽油 パトロール給油又はドラム渡し		L			
	単 価		m ³			
	*** S単ー 26号 ***					
SA0266	SP 胴込・裏込材 (砕石)		m ³		1.000 m ³	歩A 当たり算出
	SP 胴込・裏込材 (砕石) 間知・平・連節ブロック, 有り, あり, 再生砕石 RC-40			冬期補正: なし 亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0 週休: 補正なし 制約作業時間: 0.0	豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0 深夜時間: 0.0 時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	
	1) ブロックの種類 2) 胴込・裏込材の有無 3) 長期割引単価区分 4) 胴込・裏込材の規格	間知・平・連節ブロック 有り あり 再生砕石 RC-40				
F08063	バックホ [クロー型・クレーン・超低・排対型 (～2014)] 標準バケット容量 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 吊能力2.9t		日			
R01003	普通作業員		人			
R01002	特殊作業員		人			
R01021	運転手 (特殊)		人			
J03118	再生クラッシュヤラン RC-40 40～0mm		m ³			
P34004	軽油 パトロール給油又はドラム渡し		L			
	単 価		m ³			
	*** S単ー 27号 ***					
SA0274	SP 現場打天端コンクリート		m ³		1.000 m ³	歩A 当たり算出
	SP 現場打天端コンクリート 計上する, 一般養生, あり, 18-8-40 (高炉)			冬期補正: なし 亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0 週休: 補正なし 制約作業時間: 0.0	豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0 深夜時間: 0.0 時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	
	1) 生コンクリートの計上 2) 養生工の種類	計上する 一般養生				

事業名	農地・農業用施設災害復旧事業				
工事名	令和7年災39-1001号 農業用施設災害復旧事業 平田地区				

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	3)長期割引単価区分 4)生コンクリート規格	あり 18-8-40(高炉)				
F08063	バックホウ[クローラ型・クレーン・～超低・排対型(～2014)] 標準バケット容量 山積0.8m3 (平積0.6m3) 吊能力2.9t		日			
R01009	型わく工		人			
R01003	普通作業員		人			
R01001	土木一般世話役		人			
R01002	特殊作業員		人			
J02060	生コンクリート(高炉B) 18N/mm2 8cm 40mm (W/C=65%以下)		m3			
P34004	軽油 バトロ#給油又はドラム渡し		L			
	単 価		m3			
	*** S単ー 28号 ***					
SA0275	SP プレキャスト基礎ブロック		m		1.000 m	歩A 当たり算出
	SP プレキャスト基礎ブロック プレキャスト基礎ブロック設置,あり			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし 制約作業時間:0.0	豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	
	1)作業区分 2)長期割引単価区分	プレキャスト基礎ブロック設置 あり				
F08063	バックホウ[クローラ型・クレーン・～超低・排対型(～2014)] 標準バケット容量 山積0.8m3 (平積0.6m3) 吊能力2.9t		日			
R01003	普通作業員		人			
R01021	運転手 (特殊)		人			
R01002	特殊作業員		人			
R01001	土木一般世話役		人			
P34004	軽油 バトロ#給油又はドラム渡し		L			
	単 価		m			
	*** S単ー 29号 ***					
SA0284	SP 現場打小口止コンクリート		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 現場打小口止コンクリート 計上する,一般養生,あり,18-8-40 (高炉)			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし 制約作業時間:0.0	豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	
	1)生コンクリートの計上 2)養生工の種類	計上する 一般養生				
	3)長期割引単価区分 4)生コンクリート規格	あり 18-8-40 (高炉)				
F08063	バックホウ[クローラ型・クレーン・～超低・排対型(～2014)] 標準バケット容量 山積0.8m3 (平積0.6m3) 吊能力2.9t		日			
R01003	普通作業員		人			
R01009	型わく工		人			
R01001	土木一般世話役		人			
R01002	特殊作業員		人			
J02060	生コンクリート(高炉B) 18N/mm2 8cm 40mm (W/C=65%以下)		m3			
P34004	軽油 バトロ#給油又はドラム渡し		L			
	単 価		m3			
	*** S単ー 30号 ***					
SA0832	SP 下層路盤 (車道・路肩部)		m ²		1.000 m ²	歩A 当たり算出
	SP 下層路盤 (車道・路肩部) 100mm,1層施工,砕石,あり,再生クラッシャー RC-40			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし	豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	

[illegible]

事業名	農地・農業用施設災害復旧事業				
工事名	令和7年災39-1001号 農業用施設災害復旧事業 平田地区				

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	建設発生土受入料金					
P96001		8.000	m3			単A
P96004	プレキャスト基礎ブロック 高さ100/150×幅2000×控長720	5.000	個			単A
	小 計					
	コンクリートブロック					
【SP】 P15320	間知ブロック 控350 滑面	36.997	m ²			単A
	アスファルト類					
【SP】 P28003	アスファルト乳剤 (J I S 規格品) 浸透用 P K-3	0.003	ton			単A
	燃料類					
【SP】 P34001	ガソリン J I S 2 号 レギュラースタンド	0.738	L			単A
P34004	軽油 パトロー#給油又はドラム渡し	368.600	L			単A
【SP】 P34004	軽油 パトロー#給油又はドラム渡し	591.063	L			単A
	小 計					
	土のう 化学繊維使用 土のう 化学繊維使用 62cm×48cm	80.500	枚			単A
	コンクリートカット用ブレード					
【SP】 P37211	コンクリートカット用ブレード 径450mm	0.012	枚			単A
	芝					
P50005	人工張芝 (ワラ) 人工芝 (幅100cm程度)	14.040	m ²			単A
	建設廃材					
PRE033	建設廃材 (アスファルトコンクリート) 産業廃棄物税上乘せ相当額を含む	0.100	m3			単A
	合 計					
	アスファルト舗装材					
【SP】 J01003	アスファルト混合物 (一般地域) 密粒度アスコン (13)	0.006	ton			単A
	一般用生コンクリート					
J02060	生コンクリート (高炉 B) 18N/mm ² 8cm 40mm (W/C=65%以下)	1.040	m3			単A
【SP】 J02060	生コンクリート (高炉 B) 18N/mm ² 8cm 40mm (W/C=65%以下)	15.853	m3			単A
	小 計					
	道路用砕石					
【SP】 J03106	クラッシャラン C-40 40~0mm (JIS規格品)	0.791	m3			単A
【SP】 J03118	再生クラッシャラン RC-40 40~0mm	0.003	m3			単A
【SP】 J03118	再生クラッシャラン RC-40 40~0mm	22.596	m3			単A

[illegible]

[illegible]

[illegible]

数量及び延長調書

令和7年災39-1001号 農業用施設災害復旧事業 平田地区

工 種	算 式 等	数 量				単位	適用
		管理数値	有効数字	積算値	増減		
直接工事費(仮設工を除く)	前: 後:						
・平田地区	1.0 前: 後:	1.0		1.0		式	
・・平田地区	1.0 前: 後:	1.0		1.0		式	
土工	1.0 前: 後:	1.0		1.0		式	
SP掘削 土砂,上記以外(小規模),-,-,標準以外,-,-,-	8.6 前: 後:	8.6	1	9.0		m3	
SP床掘り 土砂,上記以外(小規模),-,-,	36.3 前: 後:	36.3	2	36.0		m3	
SP積込(ルーズ) 土砂,小規模(標準以外)	24.3 前: 後:	24.3	2	24.0		m3	
人力土工(盛土・埋戻) 粘性土・礫質土,盛土,まき出し,タンパ(Ⅰ)	9.3 前: 後:	9.3	1	9.0		m3	
整形工(人力荒仕上げ) 土砂	27.8 前: 後:	27.8	2	28.0		m ²	
SP土砂等運搬 小規模,バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3),土砂(岩塊・玉石混り土含む),無し,13.0km以下	8.60+36.33-(24.25+9.28)/0.9 前: 後:	7.7	1	8.0		m3	
建設発生土受入料金	8.60+36.33-(24.25+9.28)/0.9 前: 後:	7.7	1	8.0		m3	
SP法面整形 盛土部,有り,無し,レキ質土,砂及び砂質土,粘性土,あり	1.20*(1.64+0.30+2.70+2.50)+((1.20+1.10)/2)*(3.40+0.30) 前: 後:	12.8	2	13.0		m ²	
芝付工 全面張,人工芝(幅100cm程度)	1.20*(1.64+0.30+2.70+2.50)+((1.20+1.10)/2)*(3.40+0.30) 前: 後:	12.8	2	13.0		m ²	
ブロック積工	1.0 前: 後:	1.0		1.0		式	
SPコンクリートブロック積 不要,-,あり	(4.15+4.47)/2*8.60-0.23 前: 後:	36.8	2	37.0		m ²	
SP胴込・裏込コンクリート 間知ブロック,-,有り,あり,18-8-40(高炉)	36.83*0.132 前: 後:	4.9	1	5.0		m3	
SP胴込・裏込材(碎石) 間知・平・連節ブロック,有り,あり,碎石C-40	36.83*0.02 前: 後:	0.7	1	0.7		m3	

数量及び延長調書

令和7年災39-1001号 農業用施設災害復旧事業 平田地区

工 種	算 式 等	数 量				単位	適用
		管理数値	有効数字	積算値	増減		
SP胴込・裏込コンクリート 間知ブロック,-,有り,あり,18-8-40(高炉)	36.83×0.15 前: 後:	5.5	1	6.0		m3	
SPプレキャスト基礎ブロック プレキャスト基礎ブロック設置,あり	8.6 前: 後:	8.6	1	9.0		m	
プレキャスト基礎ブロック 高さ100/150×幅2000×控長720	5.0 前: 後:	5.0		5.0		個	
SP現場打天端コンクリート 計上する,一般養生,あり,18-8-40(高炉)	$(0.50 \times 0.22 / 2) \times 8.6$ 前: 後:	0.5	1	0.5		m3	
SP胴込・裏込材(砕石) 間知・平・連節ブロック,有り,あり,再生砕石RC-40	$((0.49 + 0.75) / 2 \times 3.52) + ((0.49 + 0.82) / 2 \times 3.80) / 2 \times 8.60$ 前: 後:	20.1	2	20.0		m3	
すり付け工	1.0 前: 後:	1.0		1.0		式	
すり付け工(石積)練積 現場発生材100%	$(1.64 + 0.50) / 2 \times 4.27$ 前: 後:	4.6	1	5.0		m ²	
小口止工	1.0 前: 後:	1.0		1.0		式	
SP現場打小口止コンクリート 計上する,一般養生,あり,18-8-40(高炉)	$(1.01 + 1.42) / 2 \times 3.82 \times 0.30$ 前: 後:	1.4	2	1.4		m3	
SP現場打小口止コンクリート 計上する,一般養生,あり,18-8-40(高炉)	$(1.01 + 1.49) / 2 \times 4.10 \times 0.30$ 前: 後:	1.5	2	1.5		m3	
舗装復旧工	1.0 前: 後:	1.0		1.0		式	
SP舗装版切断 アスファルト舗装版,15cm以下,-,-	$0.60 \times 2 + 2.50 + 1.50$ 前: 後:	5.2	2	5.2		m	
SP舗装版破砕積込(小規模土工) 舗装版破砕積込(小規模土工)	$(0.60 + 0.30) / 2 \times 2.50 + (0.30 + 0.60) / 2 \times 1.50$ 前: 後:	1.8	2	1.8		m ²	
SP殻運搬 舗装版破砕,機械積込(小規模土工),無し,12.0km以下,	1.80×0.04 前: 後:	0.1	1	0.1		m3	
建設廃材(アスファルトコンクリート) 産業廃棄物税上乘せ相当額を含む	1.80×0.04 前: 後:	0.1	1	0.1		m3	
SP下層路盤(車道・路肩部) 100mm,1層施工,砕石,あり,再生クワッシュランRC-40	$0.60 \times (2.50 + 1.50)$ 前: 後:	2.4	2	2.4		m ²	
SP表層(車道・路肩部) 1.4m未満1層仕上厚50mm以下,40mm,アスファルト混合物Ⅰ(2.35t/m ³),プライムコート各種,,密粒度アスコン(13)	$0.60 \times (2.50 + 1.50)$ 前: 後:	2.4	2	2.4		m ²	

数量及び延長調書

令和7年災39-1001号 農業用施設災害復旧事業 平田地区

工 種	算 式 等	数 量				単位	適用
		管理数値	有効数字	積算値	増減		
排水工	1.0 前: 後:	1.0		1.0		式	
【排水構造物工】【独】 U型側溝,延間施工,L=2000,なし,質量による区分(単位当り質量)U型,1000kg/個以下,1000kg/個以下,-,-,再利用撤去を行なわない	2.0 前: 後:	2.0		2.0		m	
直接工事費(仮設工)	前: 後:						
・仮設工	1.0 前: 後:	1.0		1.0		式	
・・仮設工	1.0 前: 後:	1.0		1.0		式	
水替工	1.0 前: 後:	1.0		1.0		式	
排水ポンプ用釜場設置・撤去 釜場掘削・設置	1.0 前: 後:	1.0		1.0		箇所	
排水ポンプ用釜場設置・撤去 釜場埋戻・撤去	1.0 前: 後:	1.0		1.0		箇所	
排水ポンプ設置撤去 1～5台,あり	1.0 前: 後:	1.0		1.0		箇所	
排水ポンプ運転 15,作業時排水,0以上～40未満,発動発電機,あり	1.0 前: 後:	1.0		1.0		箇所	
土のう仮締切工 H=1.0m	1.20+3.40 前: 後:	4.6	2	4.6		m	
	前: 後:						
	前: 後:						
	前: 後:						
	前: 後:						
	前: 後:						

積算単価根拠表（閲覧用）

本工事の積算にあたり、価格刊行物の単価を採用した品目は下表のとおりであるが、使用製品として指定するものではない。なお、下表と使用製品が異なる場合においても、設計単価変更の対象としない。

									公共単価		令和 7 年 9 月	
工事名	令和 7 年災39-1001号 農業用施設災害復旧事業 平田地区									建設物価・積算資料	－	
コード	名 称	材質及び規格・寸法	単	公共単価	建設物価	P	積算資料	P	特別調査	見積	備 考	
P15320	間知ブロック 控350滑面		m ²						○			
P96001	建設発生土受入料金		m3	○								
P96004	プレキャスト基礎ブロック 高さ100/150×幅2000×控長720		個							○		
P96005	深溝用横断暗渠(現場発生材) 300型		m	○								
PRE033	建設廃材(アスファルトコンクリート) 産業廃棄物税上乗せ相当額を含む		m3	○								

特記仕様書

工 事 名：令和7年災39-1001号 農業用施設災害復旧事業 平田地区

路 線 名：

工事場所：阿久根市 脇本 地内

第1条 準拠図書

本工事は本特記仕様書、契約書、設計図書によることとし、特に定めのない事項については、下記のとおりによるものである。

- | | |
|------------------|-------------------|
| (1)農業土木工事共通仕様書 | (鹿児島県農政部・令和6年10月) |
| (2)土木工事共通仕様書 | (鹿児島県土木部・令和6年4月) |
| (3)農業土木工事施工管理基準 | (鹿児島県農政部・令和6年10月) |
| (4)土木工事施工管理基準 | (鹿児島県土木部・令和4年1月) |
| (5)土木請負工事必携 | (鹿児島県土木部・平成28年4月) |
| (6)工事関係書類の様式の統一化 | (鹿児島県土木部長通知) |
| (7)道路事業の手引き | (鹿児島県) |
| (8)河川事業設計基準書 | (鹿児島県土木部河川課制定) |
| (9)その他関係法令規則等 | |

なお、これらに記載されていない事項で疑義が生じた場合は、監督職員と協議し、かつその指示に従うこと。

第2条 施工条件明示

次の施工条件明示によるものとする

第3条 工事内容

1 目的

本工事は、令和7年災39-1001号 農業用施設災害復旧事業 平田地区に基づき農道の復旧を行うものである。

2 工事概要

- (1) 施工延長
復旧延長 L=9.2m
- (2) 主要工事内訳
設計書概要参照
- 3 工事数量
別紙設計書による

第4条 現場条件

1 土質

本工事の施工場所の想定土質

粘性土

2 第三者に対する措置

工事施工中は、第三者(歩行者等)の安全な通行を確保し、必要に応じ地元住民への迂回路等の看板を設置しなければならない。

3 営農との関連

田畑等へ立ち入る場合は、事前に土地所有者及び耕作者の承諾を得た上で立ち入ること。

また、施工方法等について、土地所有者及び耕作者と十分協議し、営農等に支障の無いよう実施すること。

4 地元との調整

本工事の施工に際しては、隣接地権者及び関係者とトラブルの生じないよう、十分連絡調整を行わなければならない。

なお、関係地元住民や官公署より交渉を受けた場合は、直ちに監督職員に申し出を行い、指示を受けなければならない。

第5条 工事用用地

受注者において工事用地を第三者から借用の際は、工事完了後地権者等に土地の返還がなされたことが確認できる書類を監督職員に提出するものとする。

第6条 工事用電力

この工事に使用する電力設備及び電力料金は受注者の負担とする。

第7条 工事用材料

1 規格及び品質

本工事で使用する主要材料の規格及び品質については、使用前に見本、カタログ、試験成績書等を添付した材料使用承認願を監督職員に提出し、承諾を得なければならない。

また、上記の外、監督職員から追加の資料提出を求められた場合は材料の使用までに資料を提出し、承諾を得なければならない。

第8条 施工

1 一般事項

(1) 水準点

本工事の水準点は、各図面に示すKBMを使用するものとする。

(2) 現地調査及び着工前測量

工事施工に先立ち現地調査及び着工前測量を実施し設計図書精査の上、監督職員に報告しなければならない。

(3) 検測又は確認

ア 本工事の施工段階において次に示す工種、確認内容、確認時期で確認を受けるものとする。ただし、確認時期については、監督職員の指示により変更する場合がある。

イ 施工段階確認を受けようとする時は、事前に監督職員に連絡すること。また、確認後は確認簿と確認記録を提出する。

ウ 下表に示す以外の工種は、自主検査記録を確認する場合があるので、監督職員が求めた場合は、これに応じなければならない。

工 種	確認内容	確認時期・頻度	備 考
準備工	基準高・延長・法線	丁張時	
土 工	基準高・幅・延長	床掘時	
ブロック積工	法長(取上確認)	埋戻前	
小口止工	型枠	型枠作成時	
その他	監督職員が指示するもの	指示時	

(4) 復旧工

ア 施工箇所の境界を確認し、隣接地との境界を侵さないよう注意しながら施工すること。

イ 道路及び法面の復旧は、工事開始前の状態に復旧すること。

2 土工

(1) 掘削

ア 掘削のうち過堀になった部分については、地山と同等以上の材料にて埋戻し、振動コンパクタ90kg級（又はタンパ60～100kg級）により地山程度以上に転圧しなければならない。

イ 掘削土は、埋戻し及び盛土に流用すること。

ウ 掘削にあたっては、法面の崩落に十分注意し、養生の上施工しなければならない。

また、法面の崩落により他の施設に重大な影響が発生又はその恐れが認められる時は速やかに監督職員と協議しなければならない。

(2) 埋戻し及び盛土

埋戻し及び盛土は一層の仕上がり厚さが30cm程度となるようにまき出しを行い、30cmまでの範囲については振動コンパクタ90kg（又はタンパ60～100kg級）により転圧し、その他幅の大きい盛土については振動ローラ0.8～1.1t級により、所定の締め固め密度が得られるまで転圧しなければならない。

また、現況法面とのすり付けに十分注意して施工しなければならない。

河川内埋戻しについては、締固めの困難な箇所は粒径の大きい石等を用いながら土砂の投入を行い、洗堀の対策を図らなければならない。

3 基礎工

~~切込碎石は、再生材40mm以下を均等に敷き均した後、振動コンパクタ90kg級（又は100kg級）により転圧しなければならない。~~

4 コンクリート工

(1) コンクリート打設にあたっては、硬化時の発熱によるひび割れ等の発生に十分注意しなければならない。

(2) 打設後の急激な温度変化、湿度、乾燥等の有害な影響を受けないように、十分に注意して養生しなければならない。コンクリート構造物の養生はマット又は麻袋養生とする。

5 ブロック積工

- (1) 使用材料については、図面に指示している規格と同等以上のもので施工する
- (2) 水抜工は、兼用護岸部の施工となることから設置は行わない。
- (3) 裏込材等が流出しないよう、現況法面とのすり付けに十分注意して施工しなければならない。

6 すり付け工

- (1) 使用石材については、図面に指示している割合で施工すること。
- (2) 水抜工は、兼用護岸部の施工となることから設置は行わない。

7 再生資材の利用

施工条件明示　－　建設副産物　－　再生資材の利用を参照

8 原型復旧

工事施工上必要な用地の原形復旧は、下記のように行わなければならない。

(1) 畑地部

基盤復旧後に表土の埋戻しを行い、ロータリーテイル等により耕起を行わなければならない。

(2) 道路・法面部

道路及び法面の復旧は、工事開始前の状態に復旧しなければならない。

第9条 施工管理

1 施工管理の追加及び変更事項

施工管理基準に定めのない追加及び変更事項とその管理基準は、農業土木工事施工管理基準によらなければならない。

第10条 条件変更の補足説明

本工事の施工に当たり、自然的又は人為的な施工条件が設計図書等と異なる場合、あるいは設計図書等に明示されていない場合の施工条件の変更に該当する主な事項は、次のとおりである。

- 1 掘削土の土質
- 2 転石の出現
- 3 地下埋設物（埋蔵文化財含）の出現

第11条 定めなき事項

この仕様書に定めない事項又はこの工事の施工にあたり疑義が生じた場合には、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

第12条 現場管理

1 安全・訓練等の実施

本工事の施工に際し、現場に即した安全・訓練等について、工事着手後、原則として作業員全員参加により月当り半日以上の時間を割当て、下記の項目から実施内容を選択し、安全・訓練等を実施するものとする。

- (1) 安全活動のビデオ等視聴覚資料による安全教育
- (2) 本工事内容の周知徹底
- (3) 土木工事等施工技術安全指針等の周知徹底
- (4) 本工事における災害対策訓練
- (5) 本工事現場で予想される事故対策
- (6) その他、安全・訓練として必要な事項

2 安全・訓練等に関する施工計画の作成

施工に先立ち作成する施工計画書に、本工事の内容に応じた安全・訓練等の具体的な計画を作成し、監督職員に提出するものとする。

3 安全・訓練等の実施状況報告

安全・訓練等の実施状況を写真・ビデオまたは実施状況報告書等により報告するものとする。

第12条 安全管理

1 工事施工の安全を期するため次の法律、規則等を守らなければならない。

- (1) 労働基準法
- (2) 労働安全衛生法
- (3) 労働安全衛生規則
- (4) 火薬類取締法
- (5) 騒音規制法
- (6) 振動規制法
- (7) 水質汚濁防止法
- (8) 土木工事等施工技術安全指針

2 交通管理については、工事現場内外のトラブル、交通事故の絶無を計り、一般交通の安全性を確保しなければならない。

3 工事現場を標示する工事板（工事予告板、工事名標識板、協力依頼板、協力感謝板等）は、規定の本数を規定の位置に設置すること。また、工事区間内は車の通行に支障のないように路面を整理し、安全ロープ、防護柵、夜間標識、バリケードを設置して、事故防止に努めなければならない。

4 上記のほか、工事施工のための安全対策は「別紙-2 安全管理」による。

第13条 その他

1 検査

(1) 工事は関係機関の検査及びその他の関係機関の検査を受けることがある。その結果、手直し等を生じた場合は、受注者の負担でこれに応じなければならない。

(2) 検査に当たっては、現場代理人及び主任技術者、並びに施工管理責任者は必ず立会いしなければならない。

(3) 検査に必要な資料の提出及び測量器械、並びにその他の機材の準備については、検査員の指示に従わなければならない。

(4) 検査箇所の修復は、受注者の負担で速やかに行わなければならない。

第1条 工事施工のための安全対策

(1) 安全標識

- イ) 立入り禁止の標識
- ロ) 制限速度及び注意の標識
- ハ) 工事予告の標識
- ニ) その他上記に準ずるもので掲示板、看板、立札、安全灯、各種標識、掲揚塔、保安灯、回転灯

(2) 安全施設

- イ) 工事現場の囲い、手すり、地すり、(幅木)
 - A) 工事現場周辺の囲い、有刺鉄線、ロープ等
 - B) 墜落の危険のある作業場所での手すり、地すり、安全ロープ等
 - C) 落下物に対する簡単な金網、板等の防護施設
- ロ) 高圧機器の感電防止柵等
 - A) 地上に設置する変圧及び、高圧負荷の機器の防護柵等
 - B) 簡易クレーン等が道路又は、道路上を横断する場合、落下物に対する簡単な防護施設
- ハ) 警報装置等
 - A) 交通頻繁な出入口等に設置する警報装置(信号機、カーブミラー等)
 - B) 危険区域からの退避等を知らせる警報装置(鐘、サイレン等)
 - C) その他(トランシーバー、保安灯の電池、赤旗等)
- ニ) 交通安全施設等
 - バリケード、セーフティコーン、進入防止柵、歩道柵、放送施設、その他警報施設、遮断機等
- ホ) その他上記に準ずる危険防止施設

(3) 安全管理

- イ) 監視員
 - A) 線路に接近して行う作業で列車及び作業員の安全確保の必要な場合の監視
 - B) コンクリート橋梁仮設作業等の支保工の変形圧縮沈下等の監視
 - C) 土石の崩壊又は落下の危険のある作業場所での監視
 - D) 道路及び通路等に接近して作業をする場合の道路監視
- ロ) 誘導員
 - A) 土砂場、崖縁、見通し困難な場所、工事用道路と一般道路との交差する箇所、土石等の崩壊、落下の恐れのある箇所、又は他の作業箇所と接近する箇所等で安全上必要な箇所での誘導
 - B) 一般公道上で作業する場合の誘導
 - C) その他上記に準ずるもの
- ハ) 見張り
 - A) 倒壊及びコンクリート塊、鉄片等の飛散、落下に対する災害防止に必要な場合の見張り
 - B) 見通しの悪いところの見張り
 - C) その他上記に準ずるもの
- ニ) 信号手
 - A) トラック等の出入頻繁な箇所の信号手
 - B) 点火(発破作業)の合図、退避の合図(旗振り)のため
 - C) 危険作業及び交通頻繁な箇所の信号手
 - D) その他上記に準ずるもの
- ホ) 安全用品
 - 保安帽、命綱、防じんマスク、防毒マスク、耳栓、信号灯、発煙筒等

第2条 安全・訓練等に関する施工計画の作成

施工に先立ち作成する施工計画書に、本工事の内容に応じた安全・訓練等の具体的な計画を作成し、監督職員に提出するものとする。

(別紙報告書)

安全・訓練等の実施状況報告書

工 事 名			請 負 者 名	
契 約 工 期	令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 (日間)			
実 施 日	所要時間	参加人数	実 施 内 容 等	

(注) 実施状況写真は別添のとおり。

第3号様式（標準書式第9条第4項関係）

工 事 打 合 簿

発議者	○ 発注者 ● 請負者	発議年月日	令和 年 月 日
発議事項	☐ 指示 ☐ 協議 ☐ 通知 ☐ 承諾 ☐ 提出 ☐ 報告 ☐ 届出 ☐ その他 ()		
工事名		請負者名	
(内 容)			
添付図	葉, その他添付図書	受領書1式	
処 理 ・ 回 答	発注者	上記について ☐ 指示 ☐ 承諾 ☐ 協議 ☐ 通知 ☐ 受理 します。 ☐ 変更契約の対象となるので、別途変更指示書にて通知します。 ☐ 緊急を要するものであるため、工事打合簿により指示します。 併せて、変更契約の対象となるので、別途変更指示書にて通知します。 ☐ その他 ()	
	請負者	上記について ☐ 了解 ☐ 協議 ☐ 提出 ☐ 報告 ☐ 届出 します。 ☐ その他 ()	
	監督職員	○○ ○○	令和 年 月 日
	現場代理人	○○ ○○	令和 年 月 日

		総括 監督員	監督員
		印又は サイン	印又は サイン

現代	場主	任者
理人	技 術	
印又は サイン	印又は サイン	

施工条件明示（特記すべき事項）

明示事項		明示内容	出典	頁	該当項目
基本事項	概算数量発注	・概算数量発注方式により積算・工期設定 設計金額2,500万円未満 標準工期＋15日付与 設計金額2,500万円以上 標準工期＋30日付与	共通仕様書 11-7-1-14	11-73	—
	契約保証金	・契約の保証は、当初請負金額が500万円を超える場合、請負金額の10分1以上の金銭的保証を要す。	契約書 第4条	—	○
	前払金	・前払金を40%の範囲内で支払うことができる。 →本工事事業については、令和〇年4月〇〇日以降に請求することができる。 ・中間前払金を請求することができる。	契約書 第35条	—	○
	部分払い	・部分払いの請求は2回以内で、前金払がある場合でも2回とする。ただし、中間前払金があるときは、部分払いは行わない。	契約書 第38条	—	○
	契約工期	・契約工期は、令和8年3月13日限り ・翌年度への繰越予定（〇〇日延長予定）⇒令和〇年〇〇月〇〇日予定	共通仕様書 11-7-1-21	11-77	○ —
	余裕期間	・余裕期間設定契制度の対象工事 〇〇日、〇月〇日まで	共通仕様書 11-7-1-30	11-82	—
	週休2日（試行）	・「週休2日」試行工事（受注者希望型）	共通仕様書 11-7-2-9	11-86	○
	請負代金内訳書及び工事費構成書	・請負金額1億円以上かつ工期が6ヶ月を超える工事	共通仕様書 3-1-1-1	3-1	—
	品質証明	・予定価格1億円以上で対象工事	共通仕様書 3-1-1-6	3-5	—
	監理技術者等の途中交代	・技術者の途中交代	共通仕様書 11-7-1-3	11-69	○
	監理技術者等の専任を要しない期間	・請負金額4,000万円以上の工事	共通仕様書 11-7-1-4	11-70	—
	現場代理人常駐	・現場代理人の常駐を要しない場合の明確化	共通仕様書 11-7-1-5	11-70	○
	現場代理人兼任（試行）	・現場代理人の兼任に関する運用の試行 兼任可能3件、80,000千円未満など	共通仕様書 11-7-1-19	11-74	○
	特例管理技術者の配置	・下請合計金額4,500万円以上で、監理技術者の兼任を認めない工事 ・下請合計金額4,500万円以上で、監理技術者の兼任を認める工事	共通仕様書 11-7-1-18	11-74	— —
	中間検査	・本工事は、中間検査を実施する工事 ・本工事は、中間検査を実施しない工事	共通仕様書 3-1-1-8 11-7-1-17	3-5 11-73	— ○
	施工体制台帳 施工体系図	・施工体制台帳及び施工体系図等の取り扱い	共通仕様書 1-1-1-10 11-7-1-9,10	1-8 11-71	○
	法定外の労災保険付与	・「土木工事標準積算基準書」を適用する全ての工事	共通仕様書 1-1-1-42	1-31	○
	熱中症対策	・熱中症対策に資する現場管理費の補正対象工事	共通仕様書 11-7-1-13	11-73	○
	時間的制約を受ける工事	・時間的制約を受ける公共土木工事の積算 ①工事全体で制約 ②現道上の工種で制約 ③積算しない	共通仕様書 11-7-1-15	11-73	— — ○

	施工箇所所在	・施工箇所が点在する工事の積算方法			共通仕様書 11-7-1-24	11-78	—
		「〇〇地区、〇〇地区、〇〇地区」					
		一般管理費等の算出率は「〇〇地区」で設定					
	現場環境改善 (イメージアップ)	・現場環境改善の適用工事			共通仕様書 11-7-1-20	11-75	—
	CCUS	・建設キャリアアップシステム活用工事			共通仕様書 11-7-1-11	11-72	—
	地域外労働者確保	・地域外からの労働者確保に要する設計変更の試行について 三島村（全域），十島村（全域），口永良部島，加計呂麻島，与路島，請島の工事			共通仕様書 11-7-1-31	11-82	—
	国土調査の基準点	・国土調査の基準点等測量標識等の保全			共通仕様書 11-7-2-1	11-83	○
	電子納品	・電子納品ガイドライン対象工事			共通仕様書 11-7-1-1	11-69	○
	県産資材の優先使用	・県産資材の優先使用			共通仕様書 11-7-1-7	11-70	○
	下請工事管内優先活用	・下請工事における管内（県内）建設業者の優先活用			共通仕様書 11-7-1-8	11-71	○
	快適トイレ	・建設現場における「快適トイレ」設置試行対象工事			共通仕様書 11-7-1-12	11-72	○
	三者技術調整会	・本工事は，三者技術調整会を開催する工事			共通仕様書 11-7-1-23	11-77	—
		・本工事は，三者技術調整会を開催を予定していない工事					○
	施工パッケージ型 積算基準	・農林水産省制定「土地改良積算基準」以外の他省庁が定める施工パッケージ型積算方式を利用			共通仕様書 ③1-1-20	244	○
		歩掛名	使用基準	制定元			
		現場発生品及び支給品運搬	令和6年度土木工事標準積算基準書	鹿児島県土木部			
	危機事象時緊急連絡先	・土木工事等において危機事象が発生した場合の対応 地域振興局名：阿久根市農政林務課農村振興係 緊急連絡先：0996-73-1143			特記事項	—	○
	暴力団不当介入	・暴力団関係者による不当介入を受けた場合の措置			共通仕様書 11-7-1-2	11-69	○
	環境改善 (工事編)	・「環境改善実施要領（工事編）」により，工事現場の環境改善に取り組まなければならない。			共通仕様書 1-1-1-45	11-31	○
工程関係	河川区域制約	・令和○年○月○日までは，出水期であるため着手できない。			特記事項	—	—
	占用物件など	・令和○年○月○日までに，NTT電柱移設が完了予定である。			特記事項	—	—
	部分引き渡し	・令和○年○月○日に〇〇〇〇部分を引渡しを行う。			特記事項	—	—
	作業不能日数	・本工事の工期は，波浪等により作業不能日数を○〇日見込む。			特記事項	—	—
	他工区との調整	・先行している工事の工期は，令和○年12月○〇日完成を予定しており，着手は，令和○年1月○日から着手となる。			特記事項	—	—

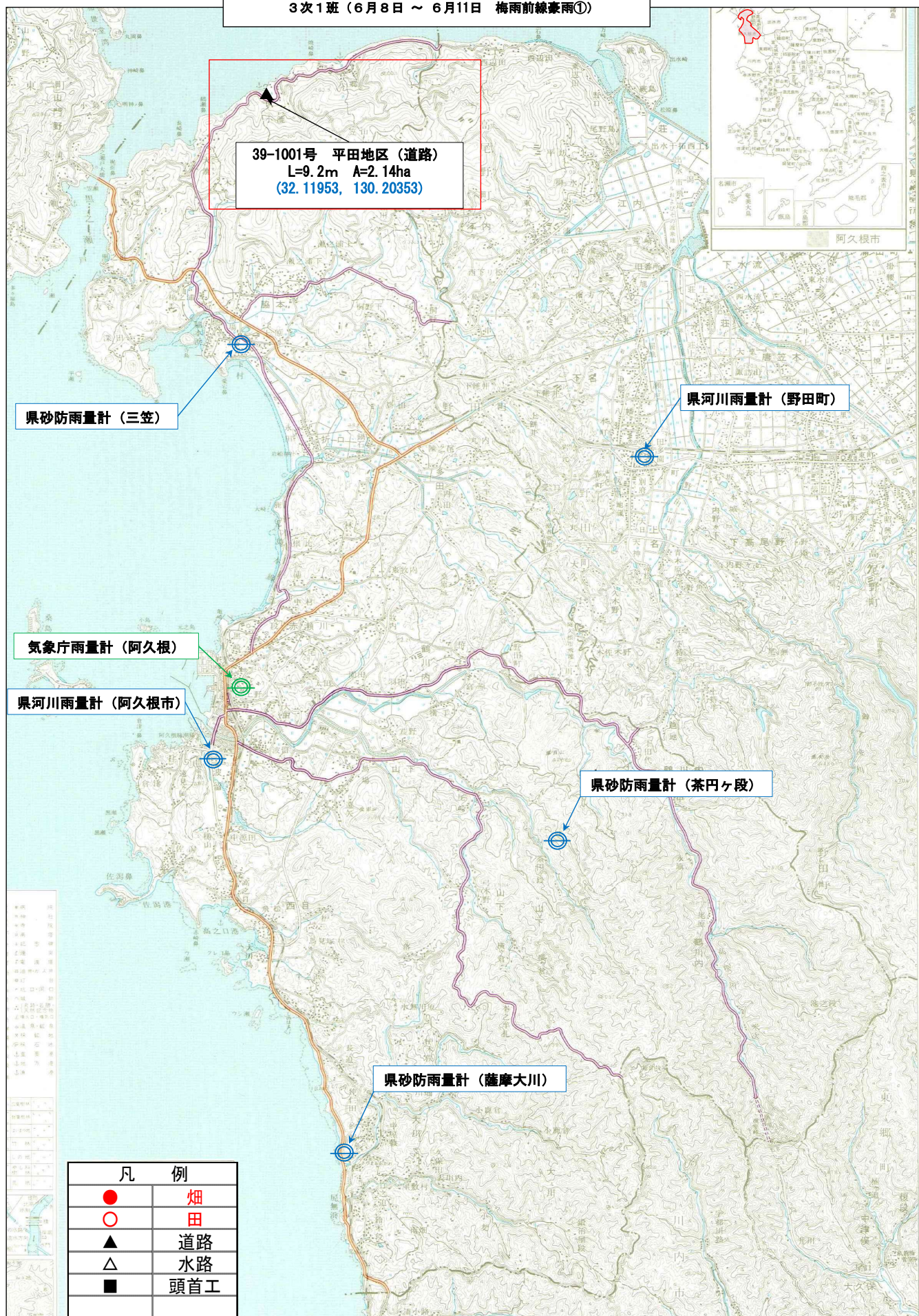
用地 関係	補償物件	・一部の用地については、現在移転中であり、令和〇年〇〇月までに移転完了予定である。				特記事項	—	—
	工作物	・No.〇〇～No.〇〇までの区間は、農作物の収穫が終わる令和〇年〇月〇日頃まで着工してはならない。				特記事項	—	—
	仮設ヤード	・本工事における〇〇の製作に当たっては、仮設ヤードとして下記を考慮。 諸条件により難い場合は、別途協議する。 (１)場　　所： (２)期　　間： (３)復旧条件：				特記事項	—	—
公害 関係	公害防止	・本工事の仮締切りの鋼矢板の施工については、油圧式高周波型バイプロハンマによる打込み、電動式バイプロハンマによる引抜きを計画している。なお、現地の状況（土質、地質、周辺環境等）により、これによりがたい場合は、別途監督職員と協議するものとする。				特記事項	—	—
	水替・流入防止対策	・本工事における水替工については、排水ポンプによる水替を15日間（作業時）を計画しているが、これによりが難い場合は、別途協議する。				特記事項	—	○
工事 関係	I C T活用工事	・発注者指定型（土工）10,000m3以上				試行要領	—	
		・受注者希望型（土工）						
		・受注者希望型（作業土工（床掘））						
		・受注者希望型（土工（1,000m3未満））						
		・受注者希望型（小規模土工）						
		・受注者希望型（法面工）						
		・受注者希望型（舗装工）						
		・受注者希望型（舗装工（修繕工））						
		・受注者希望型（付帯構造物設置工）						
		・受注者希望型（地盤改良工）						
		・受注者希望型（河川浚渫工）						
		・受注者希望型（構造物工（橋台・橋脚））						
		・受注者希望型（構造物工（橋梁上部））						
		・受注者希望型（基礎工）						
		・受注者希望型（擁壁工）						
	・受注者希望型（コンクリート堰堤工）							
	コンクリート工	・コンクリートは、JISA5308に規定するレディーミクストコンクリートとし、品質については、下記のとおりとする。				特記事項	—	○
		呼び強度	スランプ	空気量	粗骨材最大粒径			
		18	8		40			
		使用工種	水セメント比	セメントの種類	その他			
				高炉				
	スランプ	・鉄筋コンクリート構造物等のスランプ値について				共通仕様書 11-7-2-10	11-86	—
	シラスコンクリート2次製品	・シラスコンクリート間知ブロック、・シラスコンクリート大型積ブロック、・シラスコンクリート歩車道境界ブロック（B型）、・シラスコンクリート落蓋U型溝及び蓋版（縦断用）、・シラスコンクリート落蓋U型溝（横断用）、・シラスブロック（平板型）・（地域自然石型）、・かぶせ蓋式U型側溝及び蓋版（道路用・水路用）				共通仕様書 11-7-2-6	11-85	—
	交通誘導警備員	・現道工事等における交通誘導警備員の資格要件の条件明示				共通仕様書 11-7-1-22	11-77	—
	工事用道路関係	・盛土材の運搬経路は、土取場⇒主要県道　〇〇〇線⇒市道〇〇線⇒現場とし、他の経路は通行してはならない。				特記事項	—	—

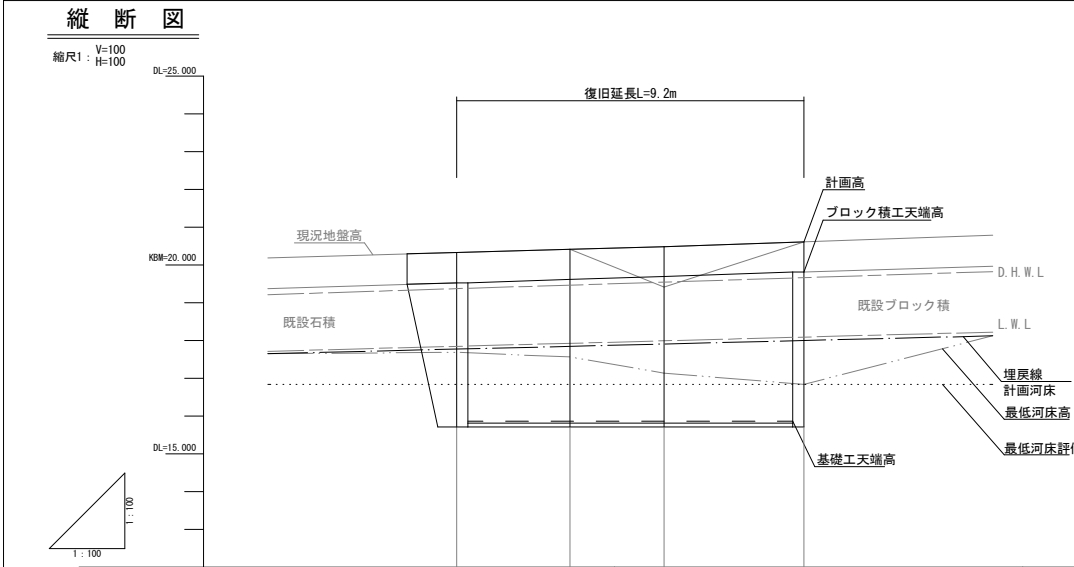
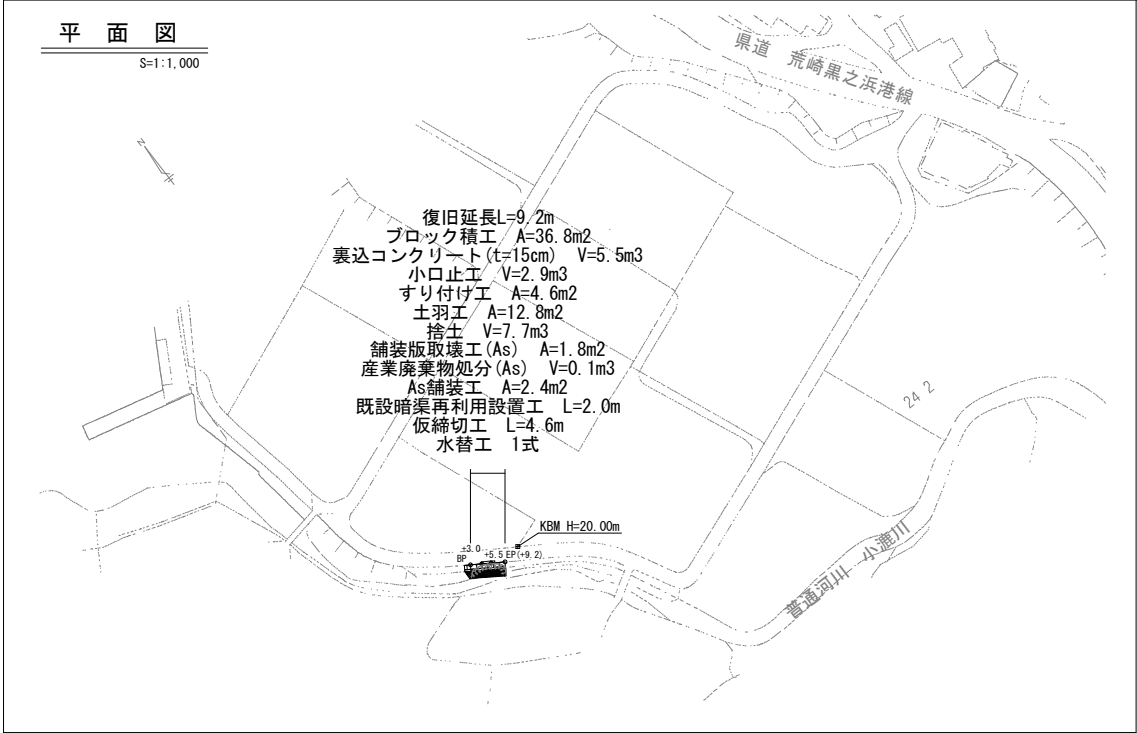
		・〇道〇〇号は、〇〇市との協議の結果、〇〇 t 以上の工事車両は通行してはならない。			特記事項	－	—		
		・本工事施工に伴う工事用車両進入路のうち、粉じん防止のため 1 日〇〇回程度の散水を行うとともに、路面維持に努めること。			特記事項	－	—		
	仮設道路関係	・仮設道路については、別添資料のとおり、幅員W＝ m、延長L＝ mで計画している。これにより難い場合は、別途協議するものとする。			特記事項	－	—		
	工事標示施設	・通常看板「道路工事現場における表示施設等の設置基準」			特記事項	－	○		
		・「防災・減災、国土強靱化のための 5 カ年加速化対策」追加看板					—		
	仮設備関係	・本工事の施工のために必要な迂回路に仮設する仮橋の構造は、別添図面とおりとし、存置期間は、令和〇〇年〇〇月〇〇日とする。			共通仕様書 11-7-1-29	11-81	—		
		・本工事で設置した足場は、引き続き発注される〇〇工事（令和 3 年〇月発注予定）及び〇〇〇工事（令和 3 年〇月発注予定）に使用する予定があるので、工事完了後も存置するものとする。					—		
	ヤンバルトサカヤスデ	・ヤンバルトサカヤスデのまん延防止対策について （対象市町村については鹿児島県ホームページにて最新版を確認のこと。）			共通仕様書 11-7-2-3	11-84	○		
	過積載防止	・建設工事における過積載防止の徹底について			共通仕様書 11-7-2-2	11-83	○		
遠隔臨場（試行）	・公共工事等における遠隔臨場の試行工事			共通仕様書 11-7-1-16	11-73	○			
鳥インフルエンザ	・高病原性鳥インフルエンザ対策の徹底について			共通仕様書 11-7-2-7	11-85	○			
建設副産物	建設発生土の処理	建設発生土は、下記の場所に搬出すること。 受 入 れ 場 所：出水市野田町下名 処 分 場 名：西園機動建設処分場 運 搬 距 離： 11.2 k m そ の 他：			共通仕様書 11-7-1-26	11-80	○		
	建設リサイクル法	工程	作業内容	分別解体等の方法（※）	共通仕様書 11-7-1-25	11-78	○		
	①分別解体等の方法	①仮設	仮設工事 □有 ■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用	鹿児島県における再生資材活用工事実施要領（土木）の運用	－			
		②土工	土工事 ■有 □無	□手作業 ■手作業・機械作業の併用					
		③基礎工事	基礎工事 ■有 □無	□手作業 ■手作業・機械作業の併用					
		④本体構造	本体構造の工事 ■有 □無	□手作業 ■手作業・機械作業の併用					
		⑤本体付属物	本体付属物の工事 □有 ■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用					
	※「分別解体等の方法」の欄については、該当がない場合は、記載の必要はない。 ②再資源化等をする施設の名称及び所在地	特定建設資材廃棄物の種類		施設の名称	所在地				
		As殻		西園機動建設	出水市野田町下名				
再生資源の利用	資材名		規 格	備 考 （使用箇所）	共通仕様書 11-7-1-25	11-78	○		
	再生加熱アスファルト混合物		密粒再生						
	再生切込砕石（かごしま認定リサイクル製品）		RC-40(30)						

	建設発生土の利用	・○○に使用する土は○○工事の建設発生土を利用するものとする。				共通仕様書 11-7-1-26	11-80	—
	建設副産物の搬出	廃棄物の種類	施設の名称	所在地	運搬距離	共通仕様書 11-7-1-25	11-78	○
	①指定副産物	コンクリート						
		アスファルト	西園機動建設	出水市野田町下名	L=11.2km			
		木くず						
	②一般廃棄物	刈草・選定枝葉						
	建設汚泥の再生利用	中間処理の場所	中間処理の方法	再生品の品質	利用用途	共通仕様書 11-7-1-25	11-78	—
	①処理概要							
	②「建設汚泥処理土の品質区分基準」	品質区分基準	指標等		試験回数	共通仕様書 11-7-1-25	11-78	
		品質基準	コーン指数					
		生活環境保全上の基準	土壌環境基準（環境基本法）					
			特定有害物質の含有量基準（土壌汚染対策法）					
	建設汚泥の搬出	廃棄物の種類	施設の名称	所在地	運搬距離	共通仕様書 11-7-1-25	11-78	
	①施設の名称及び所在地							
②受入時間	○○処分場：○○時○○分～○○時○○分 エコパークかごしま：○○時○○分～○○時○○分							
③その他 仮置き等必要条件								
舗装切断作業時に発生する排水の処理	舗装切断作業時に発生する排水の処理について				共通仕様書 11-7-1-28	11-81	○	
根株、伐採木等の利用	発生工事	保管場所：○○市○○町○○地内			共通仕様書 11-7-1-27	11-81	—	
	利用工事	・○○市○○町○○地内に保管している、根株・伐採木を法面工の基盤材として、発注者から引き受けることとする。					—	
その他	関係機関との協議	・本工事における、下記工種については、○○○と近接して施工するため、施工計画作成及び工事の施工にあたっては、十分に留意するものとする。			共通仕様書 1-1-1-37 11-7-2-5	1-28 11-85	—	
	施工体制点業務への協力	・本工事の施工体制点検業務を委託している「施工体制調査員」が工事現場に点検を実施する。			共通仕様書 11-7-2-4	11-85	—	
	路上工事の縮減	・路上工事縮減に関する行動計画			特記事項	—		
		①お盆					○	
		②年末年始					○	
	漁協権者との調整	③交通への影響が大きい期間（祭り、イベント等）			特記事項	—	—	
		・工事着手前に、内水面漁業権者と工法、施工時期、水質汚濁防止の方法等について協議し、河川工事の理解と協力を得ること。						
工事現場発生品	・在来施設の撤去により生じた現場発生品は、当該工事に使用するものとし、残量については、下記の場所まで運搬のうえ引渡すものとする。			共通仕様書 1-1-1-18	1-12			
	現場発生品名		引渡場所					

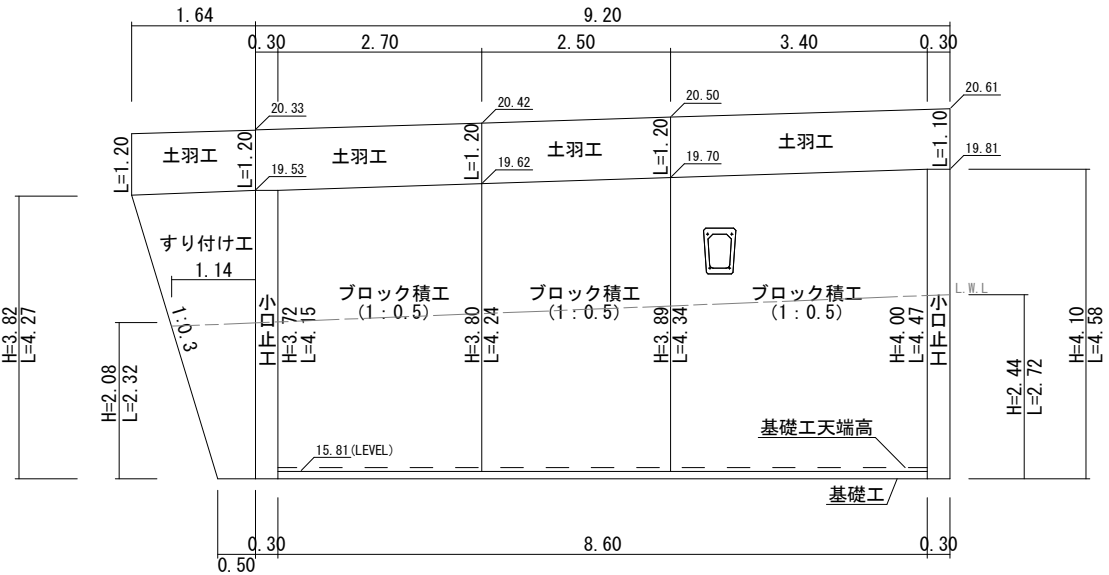
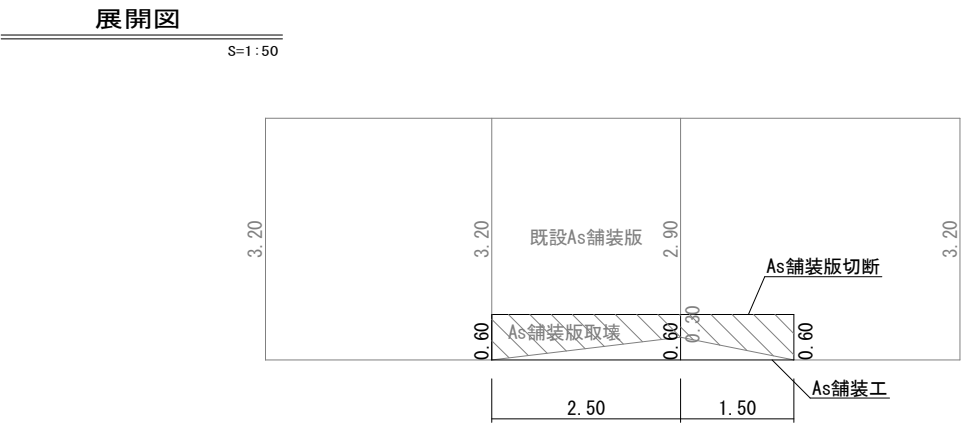
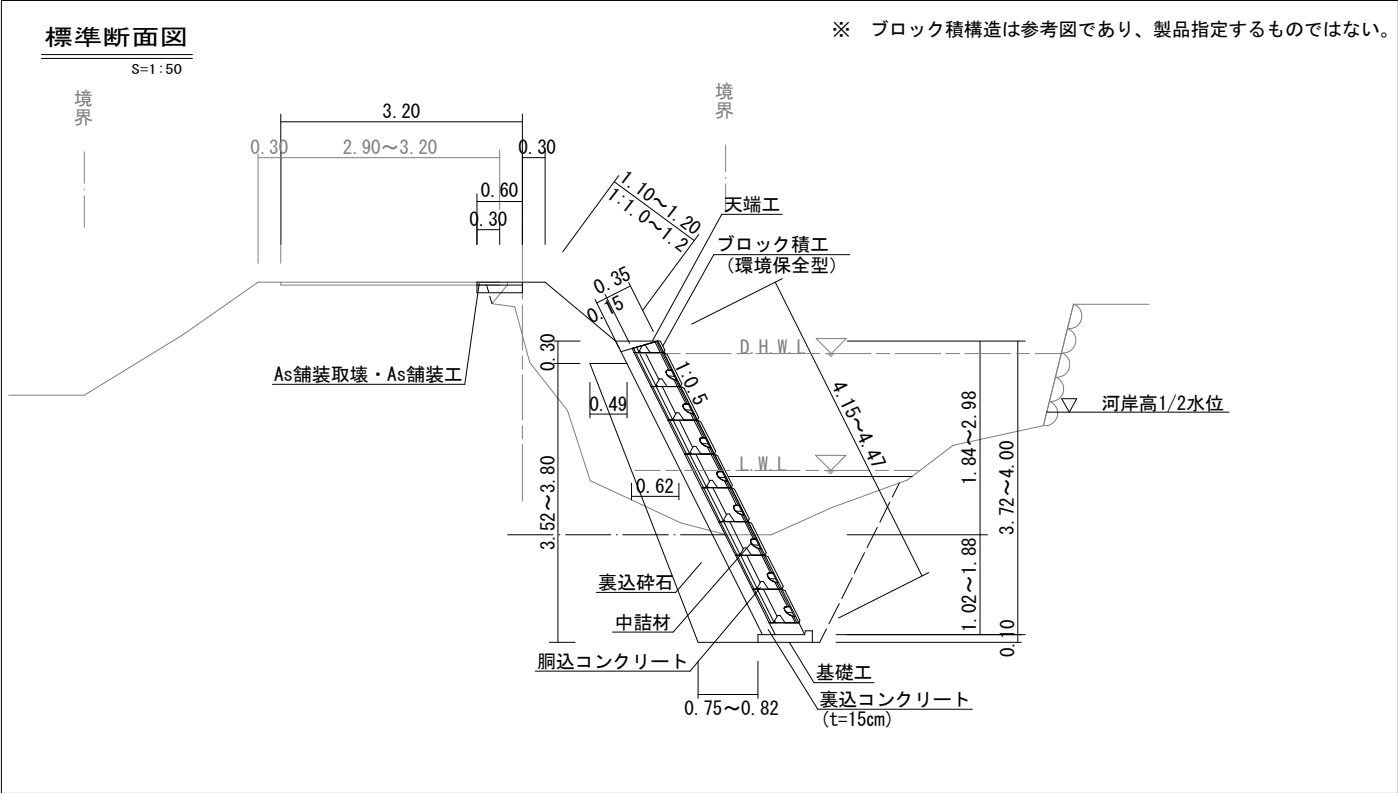
	支給材料及び貸与品	・本工事における支給品は、下記のとおりとする。				共通仕様書 1-1-1-17	1-11	—
		支給品名	規格	数量・単位	支給場所			
	部分使用	・本工事については、工事引き渡し前に工事請負契約書第33条により下記について部分使用する場合がある。その際は、受注者の承諾を得るものとする z （１）部分使用範囲：別添図のとおり （２）目的： （３）部分使用期間：令和○年○月○日～令和○年○月○日				契約書 第34条	—	

阿久根市 農地・農業用施設災害被災箇所位置図
3次1班（6月8日～6月11日 梅雨前線豪雨①）





令和7年災39-1001号 農業用施設災害復旧事業 平田地区 工種 道路

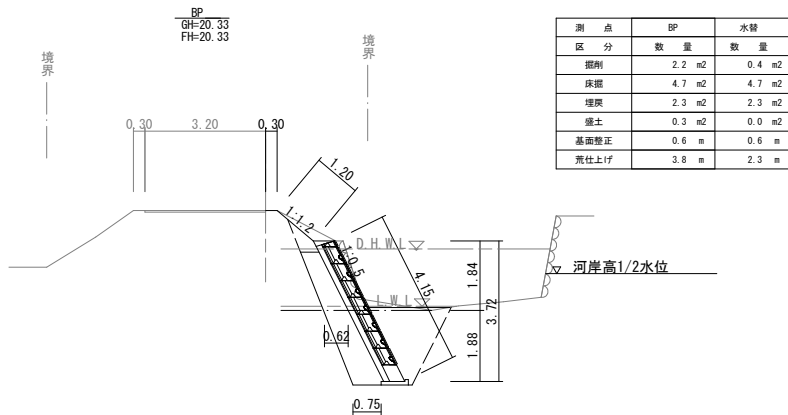
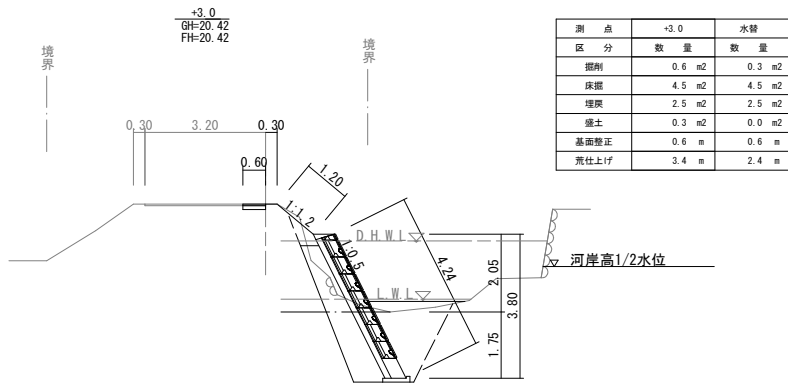
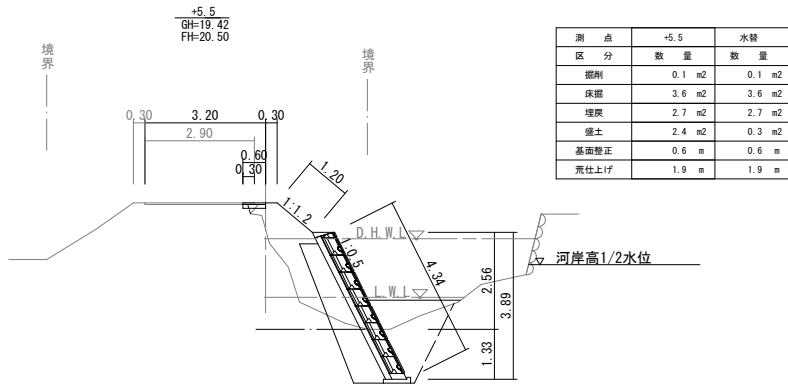
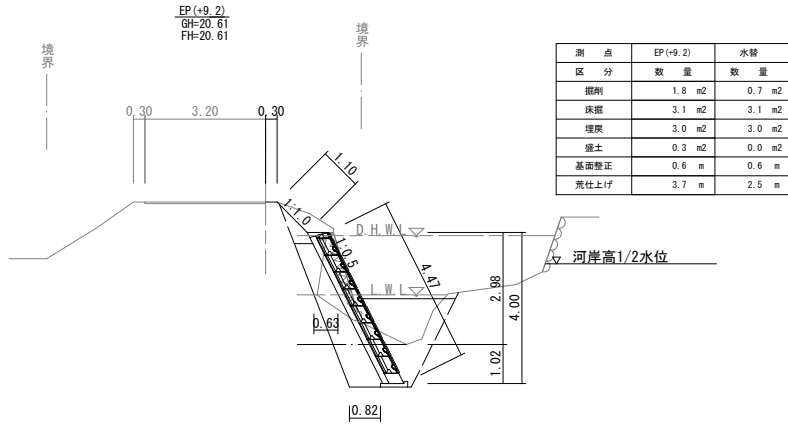


実施設計図

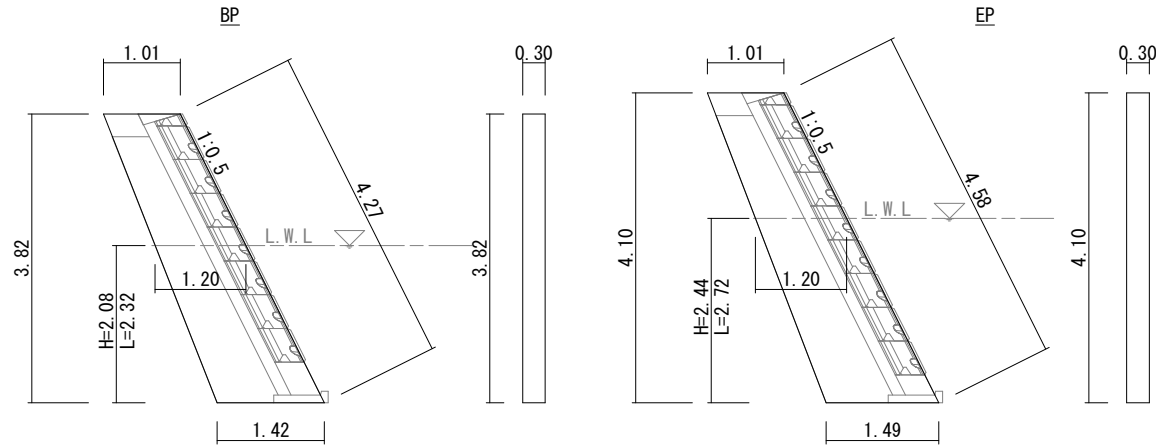
阿久根市	
工 事 名	令和7年災39-1001号 農業用施設災害復旧事業 平田地区 工種 道路
施 設 名	
工 事 場 所	阿久根市 脇本 地内
図 面 種 類	平面図・縦断面図・断面図・展開図
縮 尺	各図参照
図 面 番 号	全 2 葉 第 1 号

令和7年災39-1001号 農業用施設災害復旧事業 平田地区 工種 道路

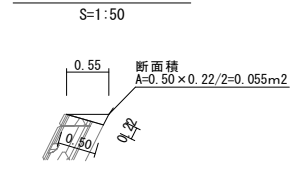
横 断 図



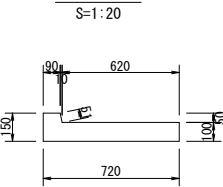
小口止工構造図



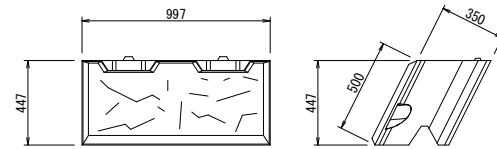
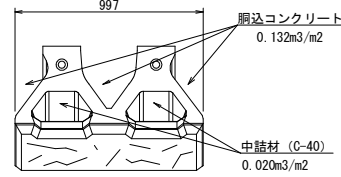
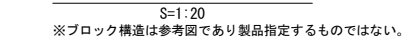
天端工詳細図



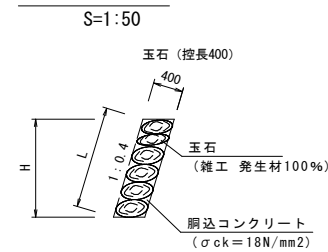
基礎工



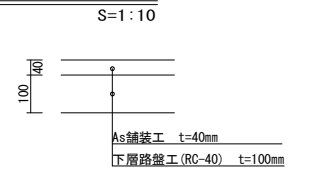
環境保全型ブロック



すり付け工



舗装構成図



数量表	
数量	数量

名 称	規 格	計 算 式	数 量	単位
コンクリート ブロック積工	環境保全型 控長35cm	$(4.15+4.47)/2 \times 8.60 - 0.23 = 36.83$	36.8	m ²
裏込コンクリート	コンクリート 18-8-40	$36.83 \times 0.15 = 5.2$	5.5	m ³
裏込材	RC-40	$((0.49+0.75)/2 \times 3.52) + ((0.49+0.82)/2 \times 3.80))/2 \times 8.60 = 20.08$	20.1	m ³
網込コンクリート	コンクリート 18-8-40	$36.83 \times 0.132 = 4.86$	4.9	m ³
中詰材	C-40	$36.83 \times 0.02 = 0.73$	0.7	m ³
基礎工	基礎ブロック		8.6	m
天端工	コンクリート 18-8-40		8.6	m
小口止工	コンクリート 18-8-40	$(1.01+1.42)/2 \times 3.82 \times 0.30 = 1.39$ $(1.01+1.49)/2 \times 4.10 \times 0.30 = 1.53$ $V = 1.39 + 1.53 = 2.92$	2.9	m ³
	一般型枠 損料	$(1.01+1.42)/2 \times 3.82 \times 2+4.27 \times 0.3 = 3.10$ $(1.01+1.49)/2 \times 4.10 \times 2+4.58 \times 0.3 = 11.62$ $A = 10.56 + 11.62 = 22.18$	22.18	m ²
サリ付け工	現場発生材	$1.64 \times 0.50/2 \times 4.27 = 4.56$	4.6	m ²
土留工		$1.20 \times (1.64+0.30+2.70+2.50)$ $+ ((1.20+1.10)/2) \times (3.40+0.30) = 12.82$	12.8	m ²
As舗装版切断		$0.60 \times 2+2.50+1.50 = 5.20$	5.2	m
As舗装版取壊		$(0.60+0.30)/2 \times 2.50 + (0.30+0.60)/2 \times 1.50 = 1.80$	1.8	m ²
放逐搬・産廃処分		$1.80 \times 0.04 = 0.07$	0.1	m ³
表層工	再生密粒度As	$0.60 \times (2.50+1.50) = 2.40$	2.4	m ²
路盤工	RC-40	$0.60 \times (2.50+1.50) = 2.40$	2.4	m ²
既設暗渠再利用設置	深溝用横断暗渠		2.0	m

数量表(水替)

名 称	規 格	計 算 式	数 量	単位
コンクリート ブロック 積工	環境保全型 控長35cm	$(2.32+2.72)/2 \times 8.60=21.67$	21.7	m ²
裏込コンクリート	コンクリート 18-8-40	$21.67 \times 0.15=3.25$	3.3	m ³
裏 込 材	RC-40	$((0.62+0.75)/2 \times 2.08) + ((0.63+0.82)/2 \times 2.44)/2 \times 8.60=13.73$	13.7	m ³
胴込コンクリート	コンクリート 18-8-40	$21.67 \times 0.132=2.86$	2.9	m ³
中 詰 材	C-40	$21.67 \times 0.02=0.43$	0.4	m ³
基 礎 工	基礎ブロック		8.6	m
小 口 止 工	コンクリート 18-8-40	$(1.20+1.42)/2 \times 2.08 \times 0.3=0.81$ $(1.20+1.49)/2 \times 2.44 \times 0.3=0.98$ V=0.81+0.98=1.79	1.8	m ³
	一般型枠 換 料	$(1.20+1.42)/2 \times 2.08 \times 2.32 \times 0.3=6.14$ $(1.20+1.49)/2 \times 2.44 \times 2.72 \times 0.3=7.37$ A=6.14+7.37=13.51	13.5	m ²
サリ付け工	現場発生材	$(1.14+0.50)/2 \times 2.32=1.90$	1.9	m ²

実施設計図

阿久根市	
工事名	令和7年災39-1001号 農業用施設災害復旧事業 平田地区 工種 道路
施設名	
工事場所	阿久根市 脇本 地内
図面種類	横断面図、構造図
縮尺	各図参照
図面番号	全 2 葉 第 2 号